

# マルチメディアプレゼンテーションシステム SPOCを用いた社会問題に関する情報提供 とウェブログを用いた情報発信に関する 実験報告

福原知宏<sup>1)</sup>，松村憲一<sup>2)</sup>，村山敏泰<sup>3)</sup>，  
中野有紀子<sup>4)</sup>，西田豊明<sup>5)</sup>

<sup>1)</sup>東京大学人工物工学研究センター

<sup>2)</sup>大阪大学大学院工学研究科

<sup>3)</sup>SPSS Japan Inc.

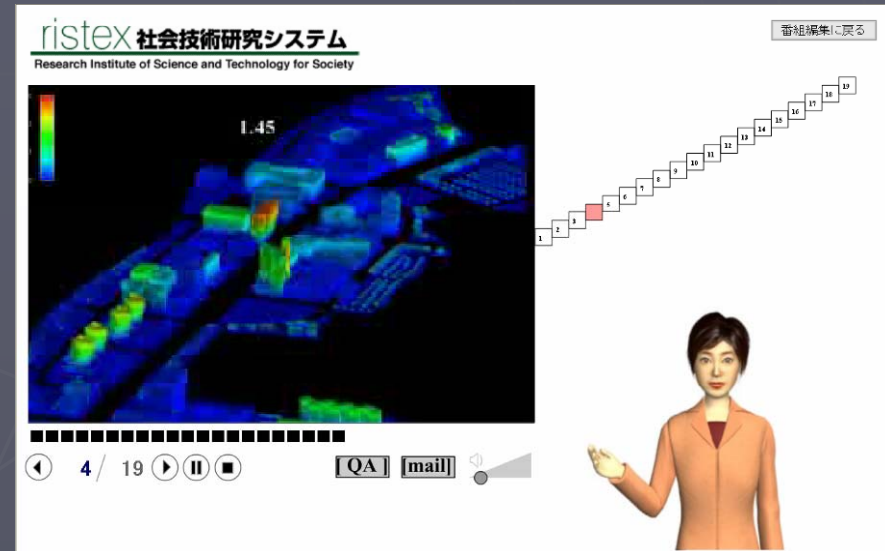
<sup>4)</sup>東京農工大学大学院工学府

<sup>5)</sup>京都大学大学院情報学研究科

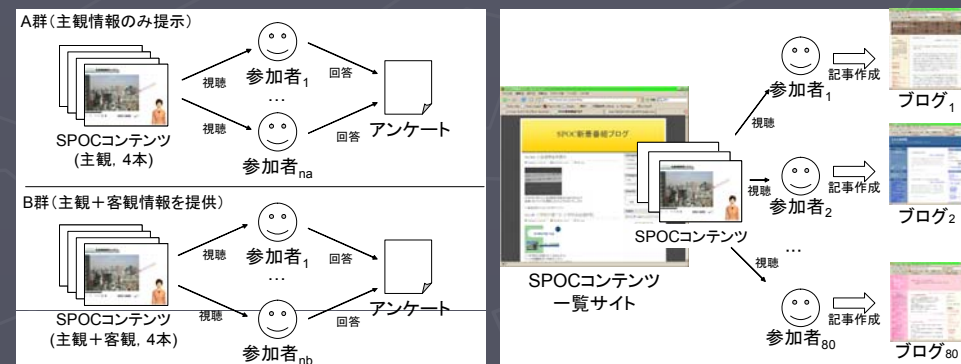
※本研究は科学技術振興機構・社会技術研究開発  
センター・ミッションプログラムI・会話型知識プロセス  
研究グループにて実施された

# マルチメディアプレゼンテーションシステムSPOCを用いた社会問題に関する情報提供とウェブログを用いた情報発信に関する実験報告

- ▶ ミッションプログラムI会話型知識プロセスグループの研究成果であるマルチメディアプレゼンテーションシステム：SPOCの社会実装を想定した評価実験を行った。
- ▶ 実験参加者62名を対象とし、(1)SPOCを用いた社会問題に関する情報提供、(2)ウェブログを用いた情報発信の2つの実験を行った。
- ▶ SPOCの社会実装可能性について、アンケート調査の結果を元に報告する。



マルチメディアプレゼンテーションシステム：SPOC



(1) SPOCを用いた  
情報提供実験

(2) ウェブログを用いた  
情報発信実験